

山はすでに初雪も降り、いよいよ本格的な冬が目前となっていますが、この時期は車で移動するのに、天気予報をにらんでタイヤ交換をどうするか悩むことも多いのではないのでしょうか。

今月は、皆様の地域に研究職員が伺って開催する移動工業試験場のほか、ビジネスEXPOへの出展などについてご案内します。皆様のお越しをお待ちしています。

☆☆☆☆☆☆ 目次 ☆☆☆☆☆

- 【1】 移動工業試験場（苫小牧）を開催します【参加無料】
- 【2】 『ビジネスEXPO 第37回 北海道技術・ビジネス交流会』に出展します
- 【3】 ものづくり関連の各種研修会のお知らせ（3件）【参加無料】
- 【4】 「令和5年度北海道地方発明表彰」の受賞について

- 【1】 移動工業試験場（苫小牧）を開催します【参加無料】

道総研工業試験場では、道内中小企業の技術力の向上と地域産業の振興発展を図るため、11月14日(火)に苫小牧市テクノセンターにおいて、移動工業試験場を開催します。今回は、自動車関連製造業様をはじめ、様々な業種の皆さまの参考となる内容となっています。どうぞお越しください。

◆日時：令和5年11月14日(火) 13:00～15:00

◆場所：苫小牧市テクノセンター2階会議室（住所：苫小牧市字柏原32-27）

◆講演内容

1. コストダウンの進め方

産業システム部 機械システムグループ 専門研究員 畑沢 賢一
工場には、ムダが沢山あります。コストダウンするには、このムダを見えるようにし、取り除くことが重要です。コストダウンに成功した企業の事例から、生産現場での進め方をご紹介します。

2. AIを活用した画像認識技術

産業システム部 情報システムグループ 主査 近藤 正一
近年様々な分野で利用されてきているAIによる画像認識技術の基礎知識及び一次産業分野等への適用事例についてをご紹介します。

3. 道内産業に使えるロボット技術と応用開発事例

産業システム部 機械システムグループ 主査 井川 久
産業用ロボット業界の最新動向と、製造現場におけるロボット技術の活用について工業試験場の対応事例を交えてご紹介します。

※このほか、(一社)北海道発明協会及び(公財)北海道中小企業総合支援センターから事業のご紹介があります。

◆申込みフォーム

<https://onl.la/PtBtRDP>

▼詳しい内容はこちらをご参照ください。

<https://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/news/23/work/idou231114.pdf>

【お問い合わせ】

道総研 産業技術環境研究本部 ものづくり支援センター（難波）

Email: iri-shien@ml.hro.or.jp

電話：(011) 747-2354 / FAX: (011) 726-4057

- 【2】 『ビジネスEXPO 第37回 北海道技術・ビジネス交流会』に出展します

道内をはじめとした産学官による製品・技術等の情報を一堂に会して発信する北海道最大級のビジネスイベント「第37回 北海道技術・ビジネス交流会」が開催されます。当場は「学術・試験研究機関展示ゾーン」の道総研ブースで「AIによる意味的類似度を用いた日本語検索システムの開発」
・「イチゴハウス栽培管理作業向け遠隔操作ロボット」
・「奉酒箸フォトグラメトリデータのXR展示、奉酒箸3Dプリント模型展示」
・「道内における非接触操作の未来 空中結像表示のユーザーインターフェースデザイン」
以上の研究について展示します。皆様のご来場をお待ちしています。

◆日時：令和5年11月9日(木)～10日(金)

9日(木) 10:00～17:30

10日(金) 9:30～17:00

◆会場：アクセスサポロ（札幌市白石区流通センター4丁目）

◆入場料：無料

▼詳しい内容、問合せ先はこちらをご覧ください。

<https://www.business-expo.jp/>

【3】ものづくり関連の各種研修会のお知らせ（3件）【参加無料】

道総研産業技術環境研究本部 ものづくり支援センターでは、道内のものづくり
企業等を対象に、各種研修会を開催しております。現在、下記研修会の参加を
募集しております。皆様のお申し込みをお待ちしております！

[1]3Dデジタル造形研修（第4回）（締切12月5日）

- ◆日時：令和5年12月12日（火）13:15～17:00
- ◆場所：工業試験場 ※オンライン配信あり
- ◆内容：樹脂3Dプリンターや3Dスキャナーの基礎知識や活用方法を学ぶ研修会を開催します。今回は新たな食の未来、3Dフードプリンターについてもご紹介いたします。製造業だけでなく、食品製造業や介護業界の方にもおすすめです。
- ◆講師：

兵庫県立工業技術センター 技術企画部部长	兼吉 高宏 氏
秋田県産業技術センター 先進プロセス開発部部长	内田 富士夫 氏
山形大学 大学院理工学研究科 機械システム工学専攻教授	古川 英光 氏
山形大学 工学部 機械システム工学科 助教	渡邊 洋輔 氏
- ◆申込みフォーム：<https://forms.gle/noXNta6V7ksCptD56>

▼詳しい内容はこちらをご参照ください。
<https://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/news/23/work/233ddz1212.pdf>

[2]AIプログラミング実践研修（締切11月22日）

- ◆日時：令和5年12月14日（木）13:00～17:00
- ◆場所：工業試験場
- ◆内容：今後ますます重要な役割が期待されているAI技術について、講義とプログラミング演習を通じて、実践的なスキルを身につけることを目的に研修を開催します。
- ◆講師：工業試験場産業システム部 主査 近藤 正一、研究職員 全 慶樹
- ◆申込みフォーム：<https://forms.gle/8dpxfp4wuGT8SXZ4A>

▼詳しい内容はこちらをご参照ください。
<https://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/news/23/work/23aipuro.pdf>

[3]ロボットSler育成研修（第5回）[申込み切 12月15日]

- ◆日時：令和5年12月22日（金）13:00～17:00
- ◆場所：工業試験場
- ◆内容：産業用ロボット導入の担い手（Sler）を育成するための研修を開催します。今回はオフラインティーチングソフト「OCTOPOUZ」の紹介と操作体験を行います。
- ◆講師：ジェービーエムエンジニアリング株式会社 技術部長 高野 英之 氏
- ◆申込みフォーム：<https://forms.gle/4kzfrWF5Zbp5N7d19>

▼詳しい内容はこちらをご参照ください。
<https://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/news/23/work/23robok.pdf>

【お問い合わせ先】
道総研 産業技術環境研究本部 ものづくり支援センター（井筒）
電話：(011)747-2324 / FAX：(011)726-4057
Email：itou-saya@hro.or.jp

【4】「令和5年度北海道地方発明表彰」の受賞について

公益社団法人発明協会及び一般社団法人北海道発明協会主催の「令和5年度北海道地方発明表彰式」が10月26日（木）に小樽市内で開催され、当場の橋場場長が文部科学大臣賞を、産業システム部の前田主査、泉研究主任が発明協会会長賞を受賞しました。
また、小高理事長（※「高」は正しくは「はしごだか」）が、発明者の所属法人代表者を表彰する実施功績賞を受賞しました。地方発明表彰は、全国を8ブロックに分け、各地域において優れた発明等を完成した方々、発明の実施化及び指導、奨励、育成に貢献した方々を称えるために行われているもので、北海道地方発明表彰では、発明等に関する表彰14件、実施に関する表彰2件、発明奨励に関する表彰1件となっています。

■受賞者一覧（敬称略）
文部科学大臣賞：電気式人工喉頭

[発明・創作者]	
（地独）北海道立総合研究機構産業技術環境研究本部	橋場 参生
電制コムテック株式会社	須貝 保徳
学校法人東海大学	泉 隆
国立大学法人東京大学	伊福部 達
[実施功績賞]	
（地独）北海道立総合研究機構理事長	小高 咲
電制コムテック株式会社代表取締役	田上 寛
学校法人東海大学理事長	松前 義昭

発明協会会長賞：人間工学に基づく負担軽減化シヨベル

[発明・創作者]

浅香工業株式会社
浅香工業株式会社
国立大学法人室蘭工業大学
国立大学法人室蘭工業大学
国立大学法人室蘭工業大学
(地独)北海道立総合研究機構工業試験場産業システム部
(地独)北海道立総合研究機構工業試験場産業システム部
[実施功績賞]
浅香工業株式会社代表取締役
国立大学法人室蘭工業大学学長
(地独)北海道立総合研究機構理事長

佐々木 章
菅 浩 範
吉成 哲 行
藤木 裕 義
柴田 義 光
前田 大 輔
泉 大 蔵

岡田 実
空閑 良
小高 咲

▼一般社団法人北海道発明協会 受賞者発表ページ
<http://www.jiii-h.jp/news/detail.php?no=1697074509>

=====

■□■ このメールマガジンについて ■□■

令和4年12月号から、メルマガの配信方法が変更となりました。
登録内容の変更や、アドレスを登録した覚えのない方は、お手数ですが下記URL内の
「メールマガジンの変更」をクリックし、手続きを行ってください。
メールアドレスの変更、配信停止の手続きを行ったにもかかわらず、行き違いにより
配信される場合がございます。ご了承ください。

▼購読申込・変更・配信停止はこちら
<http://www1.hokkaido-jin.jp/mail/magazine/>

購読申込は「新規登録」、変更・配信停止の場合は「メールマガジンの変更」を、
クリックし、手続きを行ってください。
ご登録いただいた情報は、メールマガジンの配信及びイベント情報の配信を目的
として利用し、それ以外の目的に使用することはありません。

◎皆さまからのご意見、ご質問、ご感想などをお待ちしております！

[編集・発行]

(地独)北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部
ものづくり支援センター 技術支援部工業技術支援G
E-mail : iri-johoteikyo@ml.hro.or.jp

ホームページ :
<https://www.hro.or.jp/list/industrial/research/iri/index.html>

=====